

伊奈町総務建設産業常任委員会

令和 8 年 6 月 9 日（火曜日）

埼玉県伊奈町議会

1. 招集年月日

令和8年6月9日（火）

2. 場所

全員協議会室

3. 開会・閉会等時刻

◎開会	午前	9時00分
・休憩	午前	9時12分
・再開	午前	9時12分
・休憩	午前	9時16分
・再開	午前	9時22分
・休憩	午前	9時28分
・再開	午前	9時28分
・休憩	午前	9時39分
・再開	午前	9時40分
・休憩	午前	9時51分
・再開	午前	9時52分
・休憩	午前	9時55分
・再開	午前	10時06分
◎閉会	午前	10時07分

4. 出席委員名

委員長 藤原義春

副委員長 仲島雄大

委員 川内雅人、武藤倫雄、山野智彦、戸張光枝、五味雅美、上野尚徳

5. 欠席委員氏名

委員 な し

6. 職務のため出席した事務局職員の職・氏名

事務局長 森田範仁 局長補佐 清野聡子

7. 説明のため出席した者の職・氏名

町長 大島 清

副町長 大熊 進

教育長 豊田稔之

企画総務統括監 秋山雄一、くらし産業統括監 澤田勝、健康福祉統括監 秋
元和彦、企画課長 佐藤亮太、危機管理課長 矢部剛、いきいき長寿課長 濱
野邦光、子育て支援課長 本多裕司、北保育所長 小林文子、南保育所長 三
村好則、D X推進・新庁舎整備室長 瀬口悦史、D X推進・新庁舎整備室主幹
佐藤研吾

開会 午前 9時00分

○藤原義春委員長 それでは、ただいまから総務建設産業常任委員会を開会します。

本日、町民の方から、本委員会を傍聴したい旨の申出は今のところありません。

伊奈町議会委員会条例第17条の規定に基づき、申出があった場合は許可したいと思います。
ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○藤原義春委員長 異議なしと認め、許可することに決定します。

審査に入る前に、大島町長からご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いします。

○大島 清町長 改めまして、おはようございます。

うっとうしい梅雨になりましたけれども、農家にとっては恵みの雨だと思っておりますけれども、しばらく続くかなと思います。

昨日、シャトルの社長が見えて、令和7年度の収支決算の概要ができましたのでお持ちしましたというんで、どうだい調子はどう話になって、今までの最高の売上げ、37億3,800万円、それで、営業利益4億円、今までで最高。1日の乗降客というのは、今5万5,000人なんだそうです。昨年よりは2,000人増えている。5万3,000人が今5万5,000人、年間2,000万人を突破したという。それでは、ぜひ高校生のほうも割引してよという話をしておきました。

伊奈町もそういう意味ではポーライトの人が増えたりして、従業員が、あそこ三百何人はいますけれども、半分として150人が乗ったり降ったりすれば、だんだん増えてくるなという、そんなふうに思いながら、市区域は増えていますというふうに言っていました。ですから、そういう意味では、売上げが増えてきたと、こういうことのようにございます。その報告がありましたので、辛抱強く高校生の割引をどうだいと言っていきたいと思っております。

今日は、総務建設産業常任委員会ということで開催をいただきまして、ありがとうございます。

今日は49号議案ということでご審議いただくことになるかと思いますけれども、慎重なご審議をいただきましてご承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○藤原義春委員長 ありがとうございます。

当委員会に付託されました案件は議案1件であります。これを議題とします。

なお、本会議における提案説明並びに自宅での審査期間もありましたので、直ちに質疑に入ります。

それでは、第49号議案 令和8年度伊奈町一般会計補正予算（第2号）の所管事項について質疑を行います。

6ページの歳入全般について、質疑はありませんか。

五味委員。

○五味雅美委員 おはようございます。

17款の寄附金について、500万円の補正ですけれども、これの内容を教えてください。

○藤原義春委員長 子育て支援課長。

○本多裕司子育て支援課長 こちらの寄附金でございますが、事務所は町外にありますが、事業所が町内にある株式会社ヨシダ様から、子育て支援のために使っていただきたいということでご寄附をいただいたものでございます。

以上です。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 貴重な寄附ということで大変有り難い話なんですけれども、今の話ですと、子育て支援に使ってほしいということで、その辺のやり取りといたしますか、向こうの意向とどうか、それはどういったものだったのか分かりますか。

あと、これ、初めてですかね、この会社。

○藤原義春委員長 子育て支援課長。

○本多裕司子育て支援課長 寄附につきましては初めてでございます。

寄附金の申入れにつきまして、秘書広報課を通して連絡があったわけですが、子育て支援のためにということで連絡がありましたので、ご寄附をいただいたものでございます。

○五味雅美委員 はい、以上です。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 よろしく申し上げます。

地域未来交付金について、幾つか伺います。

こちら、令和7年度から国のほうで新しく制度されたものだと思います。積極的に使っていこうという姿勢は、高く評価させていただきます。

伺いたいのが、まず、これが国の令和7年度補正予算分に当たるものなのか、令和8年度の当初予算分に当たるものなのか、まず伺います。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 令和7年度の補正予算分になります。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 ありがとうございます。

こちらの地域未来交付金調べますと、非常に幅が広い分野にわたっているということで、今回の内容からいくと、デジタル実装型の分野の対象事業だと思うんですが、採択された申請の内容というのは、どのような形で申請されているのでしょうか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 こちらの補助金の申請の形なんですけれども、地域住民等利用推進型の、いわゆるタイプAという補助金のタイプになっておりまして、地域住民等がデジタルサービスを利用することで、デジタルサービスの効果を実感できる取組を支援、こちらの部分の内容ですね、そちらのほうに補助金申請をしたものでございます。

以上です。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 加えて、その申請の際には、こういった事業をやりますと、そうすると、こういう効果が得られて、こういった結果につながりますというような申請の立て付けになっているかと思うんですが、その辺ご説明いただければと思います。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 この補助金の具体的な内容、用途という形でよろしいでしょうか。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 用途と、それによって得られる効果を示して採択されていると思うんですが、伊奈町として何を求めて申請したものなのかというところを確認させてください。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 本申請のこちらの501万3,000円でございますが、2つの事業をこちらは申請しておりまして、1つ目が公開型G I S追加整備事業でございます。こちらにつきましては、既に公開型G I Sですね、そちらのほう運用させていただいておりますが、新たに防犯・防災情報ですね、そちらのほうを追加させていただくというものになっておりまして、住民の皆さんは自宅から、例えば、ホームページで公開しているんですけれども、スマートフォンやパソコン等でこちらの情報等閲覧できるようになりまして、窓口に来ていただいて問い合わせたりする必要がなく、情報を入手できるということで、そういった部分で効果があるという部分で採択されたものでございます。

もう一点が、公共施設予約システム構築事業でございます。こちらにつきまして、現在、利用者登録や利用支払いのための事前来庁が必須なんですけれども、そうしますと、平日の日中の時間帯に来ていただかなきゃいけないということでございました。こちらにつきまして、新しいシステムを導入することによりまして、オンラインで利用者登録とか決済、お金の支払いの部分が可能にする新システムを導入するということで、ワンストップというか、来ていただかなくてもネット上で全てが終わるというような部分につきまして、住民サービスの向上を図るという目的で出したもので、こちらのほうで採択されたものでございます。

以上です。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 ありがとうございます。

令和7年度版でいくと、ほかの分野として、地域未来推進型、それから地域防災緊急整備型、あと地域産業構造転換インフラ整備推進型といった対象事業があるんですが、今回のものの以外で申請中のもの、もしくは今後申請を検討しているもの、もしくは不採択となったものがあれば、教えていただければと思います。

○藤原義春委員長 企画課長。

○佐藤亮太企画課長 こちら、委員ご指摘のとおり、例えば、半導体の工場を誘致するような国レベルのようなものから、こういうデジタル実装型というところまで幅広くございますので、予算の編成に当たっては、こういった交付金が活用できないかというところについては、DXなどと協力して検討しているところでございまして、結論といたしますと、今回、今申し上げた2つの事業以外に、この地域未来交付金を申請しているものは現在ございません。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 今後は、令和8年度当初予算分があると思うので、またそこは合致するものがあれば積極的に使っていくというお考えでよろしいでしょうか。

○藤原義春委員長 企画課長。

○佐藤亮太企画課長 委員おっしゃるとおりでございます。

先ほど答弁漏れましたが、7年度中に申請したものは、この2事業のみでございまして、不採択になったものですか、そういったものはございません。2つとも認定されたというものになります。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 以上です。ありがとうございます。

○藤原義春委員長 ほかに質疑は。

山野委員。

○山野智彦委員 今の地域未来交付金で、重なりますけれども、令和8年度で自治体1団体当たり、最大10億円という形になっているかと思います。あと、対象分野も、メインは経済を強くするという事なんですが、経済分野以外でも、生活環境、まちづくりとか、交通移動分野とか、移住人材分野とか、コワーキング企業支援とか、あと防災・防犯は先ほど出ておりますけれども、そういった分野があるようです。

これから町として、どれか使っていきたいという構想とかはありませんでしょうか。

○藤原義春委員長 企画課長。

○佐藤亮太企画課長 町としても、こういったデジタルを使ったまちづくりというところにつきましては、町民の暮らし、利便性のために重要な観点かと思いますが、具体的に今、こういったものに使いたいというところの明確な具体的なものというのは申し上げることはできないんですが、こういったデジタルを活用するものとか利便性を図れるものについては、積極的にこういった地域未来交付金ですとか、その他交付金等も活用するということを念頭に、予算の編成を進めていきたいというふうに思っています。

以上です。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 市区町村当たり10億円まで出るということの大型な内容になっているかと思っておりますので、ぜひご検討いただきたいと思っております。

○藤原義春委員長 ほかに質疑はありませんか。

五味委員。

○五味雅美委員 先ほど寄附金の件で、追加でまた伺いたいんですが、まず、株式会社ヨシダさんというのはどういった会社なんでしょうか。

○藤原義春委員長 子育て支援課長。

○本多裕司子育て支援課長 こちらの事業者ですが、産業廃棄物の収集運搬と中間処理を行っている事業者で、主に解体した住宅系廃棄物を処理している事業者でございます。

以上です。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 ありがとうございます。

民生費のほうになるんですけれども、保育所の運営、改修等に使われていますけれども、

子育て支援の中でこの保育所関係に決めたのは、どういうことなのでしょう。

○藤原義春委員長　子育て支援課長。

○本多裕司子育て支援課長　今回は、民間の保育施設につきましては、国と県の補助事業を活用して施設の改修費ですとか業務のＩＣＴ化ですとか、そういったことの補助を実施しているほか、電気代、ガス代、食材料費の補助なども実施しているところです。

町立保育所につきましては、ＩＣＴ化は既に済んでおりまして、あと施設改修費につきましても、こちらの補助の対象が賃借物件等の改修が対象ということになりますので、国の補助金が活用できないということから、今回の寄附金につきましては、町立の保育所のほうで活用させていただきたいところでございます。

○藤原義春委員長　五味委員。

○五味雅美委員　そうすると、民間のほうについては比較的、必要ないということはないんでしょうけれども、もう先行して進んでいるので、町立のほうに振り分けたということではなかったですか。

○藤原義春委員長　子育て支援課長。

○本多裕司子育て支援課長　委員おっしゃるとおりでございます。

○五味雅美委員　以上です。

○藤原義春委員長　ほかに質疑はございませんか。

〔発言する人なし〕

○藤原義春委員長　質疑がありませんので、次に移ります。

暫時休憩します。

休憩　午前　９時１２分

再開　午前　９時１２分

○藤原義春委員長　休憩を解いて会議を開きます。

続いて、歳出に対する質疑に入ります。

７ページの第２款総務費について、質疑はありますか。

武藤委員。

○武藤倫雄委員　お願いします。

財産管理費、役場庁舎整備事業、警備業務委託料356万4,000円の増です。当初予算によりますと、ここ80万円というところで、今回436万円に、5倍以上に増額ということなのですが、改めてこの経緯と理由についてご説明をお願いいたします。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 こちらにつきましては、庁舎建設工事に伴いまして、来庁者駐車場が運用が変わったことに伴いまして、車両の誘導整理、こちらのほうで、あと来庁者の安全確保を目的とした警備業務が、当初予算ですと令和8年6月までの見込みで、その後運用を考えようという部分もありまして、6月まで予算をいただいていたところなんですけれども、7月以降も引き続き実施する必要があると判断させていただきましたので、今回補正のほうを提出させていただいたところでございます。

以上です。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 ありがとうございます。

今後のこの警備員の、今は角に立っていらっしゃるんですけども、配置計画というのに変更はあるのでしょうか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 現状の1名、同じ位置に配置させていただく予定でございます。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 ありがとうございます。

続いて、企画費のほうで、財源内訳の変更ということで、先ほどの地域未来交付金を充てていくということなんですけど、先ほど申請内容についてはご説明いただきましたが、何の項目に充当されるものなのかが、この補正予算書からは見えないものですから、そこについての説明をお願いします。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 財源内訳で、こちらの上から順番にご説明させていただきます。

342万1,000円、こちら地域情報化推進事業の部分でございますが、こちらにつきましては、公共施設予約システムの構築に関する部分でございます。

続いて、下の159万2,000円につきましては、公開型G I S追加データの整備事業というこ

とになります。

以上です。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 予算書でいうところの委託料に該当するのか、説明欄のどの項目に振り分けられるものなのかを、予算書の説明項目で伝えていただきたいと思います。

暫時休憩します。

休憩 午前 9時16分

再開 午前 9時22分

○藤原義春委員長 休憩を解いて会議を再開します。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 お待たせして申し訳ございません。

ともに12節の委託料のほうと、あと13節の使用料、賃借料のほうに振り分けさせていただいております。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 今、お互い混乱したとおりに分かりづらい部分があるので、今後表記、この補正予算の財源内訳の変更の場合でも、説明欄に、金額までは入れなくてもいいですけれども、12節委託料のソフトウェア等システム構築業務委託料であるとか、13節のアプリケーション等ソフトウェア使用料なのか、そのぐらいの説明書きがあってもよろしいかなと思うんですけれども、今後記載は可能でしょうか。

○藤原義春委員長 企画総務統括監。

○秋山雄一企画総務統括監 財源内訳の変更はいろんなパターンがありまして、特によくご覧になっているかと思うんですが、人件費のときもよくあります。私のほうでも、提案説明のときに、財源内訳の変更は詳細の説明を割愛させていただきますと申し上げています。

今、委員のご要望のところの説明欄に、ここでどこの節に当たっているのか表記するほうがいいのか、私のほうが提案説明のときに、この財源内訳の変更の欄は説明を割愛しないで、この事業の何費に当たっていますと言ったほうがいいのか、検討させていただきたいと思います。

この説明欄に書くと、またそれはそれで分かりづらくなっちゃうこともあるので、一度預からせていただいて、口頭説明がいいのか、予算書説明がいいのか、一度検討させていただければと思いますが、いかがでしょうか。

○藤原義春委員長 武藤委員。

○武藤倫雄委員 理想としては、資料として見直すこともありますので、口頭でその場でというと、なかなか書き取ってとか、予算書に打ち込んでというのが時間的に間に合わない場面がありますので、なるべくなら読み返しができるような状態を期待します。よろしくご検討のほど、お願いします。

以上です。

○藤原義春委員長 ほかに質疑はありませんか。

山野委員。

○山野智彦委員 お願いします。

公開GIS、防犯・防災のところで、その運用のところで確認をさせていただきたいんですが、既にこれは防犯・防災情報が加わって運用されているのでしょうか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 8年度事業ということで、これから重ねていって、作業を進めていくという形になりますので、まだ現在は実装されていない、その部分についてはまだ構築中です。

以上です。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 内容としては、防犯や防災の情報を連絡することなんですか、それとも通知を受けるというものになるんですか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらにつきましては、GISの情報、道路のデータに、例えば今回の部分につきましては、消防署であるとか交番、安心安全ステーション、あと街路灯の位置を表記するようなレイヤーを追加していくというような作業になります。

以上です。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 街灯とかがあるということで、それは、防犯にはつながるのは理解できますけれども、防災という観点では、何が防災情報になるんですか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 防災情報に関しましては、先ほどお話が漏れてしまった部分もあるんですけども、避難場所等の情報、こちらのほうが地図上に落ちていくというような、G I S上に落ちるというところで進めてまいります。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 そうすると、町民は避難所がどこかというのを地図上で確認ができるという、そういう情報の提供ということになりますか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 既に、それぞれの地図というのはそれぞれでデータがあったんですけども、今回G I Sに統合型ということで、1つのサイトの中で選択していただくと、望んだ情報というんですかね、そこが地図に表示されるという部分なので、いろんなサイトを見に行ったりとか、そういうふうなのをしないで、統合型G I Sを見ていただくことによって、様々な情報が皆さんのお手元に確認できるというふうになっています。そういう形で運用を進めていく予定です。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 危機管理課の所管になると思うんですが、前に一般質問でやりましたように、避難所と避難場所とか、一時避難と寝泊りができる避難所の区分が、町の資料の中で言葉の混同があるんですよ。それについては、もう解決整理できたんでしょうか。

○藤原義春委員長 暫時休憩します。

休憩 午前 9時28分

再開 午前 9時28分

○藤原義春委員長 休憩を解いて会議を再開します。

危機管理課長。

○矢部 剛危機管理課長 今、委員さんのほうからご質問のありました避難所、指定避難所とか、分かりづらいというようなお話があったかと思うんですが……

○山野智彦委員 用語の混同がありますよね。

○矢部 剛危機管理課長 基本的には指定避難所という形で統一するような形にはなるとは思

うんですけれども、ホームページとかでも少しばらばらなところがありますので、そのあたりについては、今整理をしているところでございますので、もうしばらくお待ちいただければと思っております。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 GISに載せるときまでには整理をして、あと、災害マニュアルの中でも混同があったと思いますので、その辺も全部整理統一をして運用するという事で大丈夫でしょうか。

○藤原義春委員長 危機管理課長。

○矢部 剛危機管理課長 そのようにしてまいりたいと思っております。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 分かりました。

公開GISについては、繰り返しになりますが、見に行けば情報があるよというところまでということで、例えば、実際に災害があったときに、どの避難所がどういう状況でとか、そういう状況の連絡ができるところまでのものではないということですか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 委員おっしゃるとおりでございます。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 実際に直下型地震とか南海トラフとか大規模災害が起きたときには、避難所の状況がどういう状況かというのは極めて重要な問題かとは思いますが、広げすぎかもしれませんが、このGIS関係で、その情報にまで拡張できるような余地というのはあるのかどうか、最後に教えてください。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 GISのほうで、現在、例えば、避難所の運用状況とか、そういった部分をリアルタイムで表現するという事は、現在のシステム上は難しいんですけれども、今後新しくシステムが改正というか、バージョンアップとか、そういった部分とか、我々の要望の中でそういう可能性もあり得るかとは思っていますので、ニーズはしっかり伝えた上で、いろいろ運用を進めていきたいと思っています。

以上です。

○藤原義春委員長 山野委員。

○山野智彦委員 GISにこだわらず、町として必要な分野かと思っておりますので、検討を進めて

いただければと思います。

以上です。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 新庁舎の警備のほうで伺いたいんですけれども、今、警備員って何人いるんでしょうか。何か所やっているのでしょうか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 警備の人は1名です。場所につきましては、ちょうどATMの脇のところの交差点のところに横断歩道ありますけれども、そちらのところに1名配置させていただいているところでございます。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 ウェルシアのほうにもいますよね、警備員の方、出入り口。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 庁舎の建設に伴う、例えばゲートの開閉に大型車両が出入りする、そういった部分につきましては、本工事側の、施工者側の警備員がおりまして、青いユニフォームを着ている方々が工事側の警備なんですけれども、我々が今回補正予算でお願いしているのは、駐車場であるとかに入ってくる時のお客様の誘導だったり安全確保という部分で、警備のほうを町の予算ということでお願いしているところでございます。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 この予算については、来庁者用の駐車場の出入りの安全のためというのは分かるんですけれども、警備委託先としては一体ではないんですか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 別になります。あくまで、駐車場が動線が変わったりとか、今までの駐車場の位置からそのままずっと入ってこられたんですが、現在ですとATMの脇の商工会の前の駐車場が、敷地内にはあそこしかなくなってしまいました。道路を挟んでになりますので、やはり横断するときの安全確保とか、駐車場がまだ来庁者の方に動線がなじんでいないときなんかの誘導等も含めまして、必要と判断していただいて、今回予算、年度いっぱいお願いしているところでございます。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 そうしますと、その警備だけについて、単独で特定の会社に委託したということよろしいですね。

この警備時間というのは、それともう一つ伺いたいのは、当初予算では5月までという話が先ほどあったと思うんですが、違いましたか。ちょっと確認させてください、6月ですか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 警備の予算でございますが、当初予算では6月まで、4、5、6の3か月間を見て、それから、もし運用を変えるとかそういう、例えば来庁者の方が混乱を招かないような判断がもしできるようだったら、その時点で警備のほうは終了という可能性もあったんですけども、現在、安全確保とか、今の状態ですと誘導と警備については必須というか、あったほうがいいたろうという判断になりますので、そういった部分で追加で7月から3月まで、補正予算ということでお願いしているところでございます。

警備時間でございますが、役場の開庁時間と合わせた形で、8時半から5時15分までになっております。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 そうすると、役場が開いている間の7月から今年度いっぱい1名ということで、分かりました。

以上です。

○藤原義春委員長 ほかに質疑はありませんか。

上野委員。

○上野尚徳委員 お願いします。

今の警備員の話なんですけれども、今回、デザインビルド方式ということで、いい面たくさんあるんですけれども、内訳の部分が分かりづらいという、なるべく早く詳細の見積りの部分を開示できるといいなと思うんですけれども、本来であれば、この警備のところも、安全対策費等で建築業者が負担するべきではないのかなと思うんですけれども、その部分は、取決めとして最初から、そこに関する警備は役場側で持つよということだったのか、それとも、建築に関わる分だけけれども、その駐車場の絡みだから、町側で新たに負担しなくちゃいけないという認識なのか、その辺、どういう取決めだったのか、お聞かせいただければと思います。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 本工事側での警備の区分につきましては、あくまで工事の安全、工事に対する安全確保という部分で警備員の配置をお願いしているところでございます。

今回につきましては、駐車場が、役場のほうの今までのところから変わって、来庁者様の動線が変わったという部分なので、そちらの分については町のほうでみますという形で切り分けさせていただいて、今回予算としてお願いしているところでございます。

以上です。

○藤原義春委員長 上野委員。

○上野尚徳委員 でも、工事をやってああいう状況になれば、この状況というのは容易に想定ができたのではないのかなと思うんですけども、だから、建築費のほうに当然入っているものだろうというような話というのはなかったんですけども、はなからそれは建築の工事以外のものですよというような考えだったのか、お聞かせいただきたいと思います。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史 D X推進・新庁舎整備室長 重ねてのお話になってしまうんですけども、あくまで本工事側でみているのは工事車両の関係の出入りと、それに伴う歩道等の安全管理というところに特化してやっていただいている部分がございます。

今我々のほうでお願いしている警備の部分につきましては、駐車場の誘導と、あとは来庁者様の安全確保という部分に特化してやっていただいているということですので、それぞれしっかりと業務を分けた形で進めておりますので、ご理解をいただければと思います。よろしくをお願いします。

○藤原義春委員長 上野委員。

○上野尚徳委員 関連してというところで、今も申し上げたんですけども、新庁舎の建築に伴う詳細の部分が、やっぱりデザインビルドのいいところで、全部まるっとという部分ではいいところだとは思うんですけども、どこに幾らの費用がかかっているという部分がなかなか見えてこないのかなという部分があるんですけども、そこが見えてないと、今後のそういう、今の話も含めてなんですけれども、どこまで入っているのという部分が分かりづらいんで、そういう詳細の部分というのは、総工費の中の内訳という部分はもう出てきているんでしょうか。

○藤原義春委員長 暫時休憩します。

休憩 午前 9時39分

再開 午前 9時40分

○藤原義春委員長 休憩を解いて会議を再開します。

D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 詳細の内訳書ですね、そちらについては現在作成中と、あといろいろ協議のほう進めているところでございますので、いつというのは、なるべく早くに、今進めているところではございますが、分かり次第、ご質問等には答えられるような形でしっかり準備進めてまいります。

○藤原義春委員長 上野委員。

○上野尚徳委員 できるだけ早くやってもらわないといけないのかなと思います。この後の委員会とかでも、多分また補正だとかという部分、工事費に対する部分だとかという話も、当委員会で出てくる話なのかなと思っております。

どこからどこまでが追加になるかだとか、そういう部分も含めて、詳細の金額という部分はやっぱり出てこない、町としても建築業者としても線引きができない、お互いきれいにいい仕事ができないと思いますので、本来であれば、もうできていないとおかしいんじゃないのかなとタイミングだと思いますので、早めにつくっていただくことをお願いいたします。

○藤原義春委員長 ほかに質疑はございませんか。

仲島副委員長。

○仲島雄大副委員長 お願いします。

同じようにして、警備の関係なんですけれども、今、警備の方が1人いらっしゃいます。とても丁寧にやられていて、町民の方から評判がいいんで、継続するのは構わないんですけれども、開庁している時間が8時半から17時15分という形で担当されていると思うんですけれども、休憩時間ってあるんですか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史D X推進・新庁舎整備室長 休憩はお昼の時間に1時間取っていただいております。

○藤原義春委員長 仲島副委員長。

○仲島雄大副委員長 そのお昼の時間なんですけれども、誰もいなくなるんですよね。意外にお昼の時間も来庁されている方がいらっしゃって、歩行者も結構いるような状況なんですけれども、その現状というのは把握されているでしょうか。

○藤原義春委員長 D X推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 休憩時間、警備が不在になってしまうという時間があるということについては把握しております。

○藤原義春委員長 仲島副委員長。

○仲島雄大副委員長 そこは、そのままの状態でしょうか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 こちらの休憩時間の、例えば2人体制で行って、それぞれ補完するというような部分、当然あるかと思うんですが、現状費用との関係もございまして、今、1名で運用させていただいているところではございます。

委員ご指摘いただきました部分もありますので、またちょっと、そちらの運用方法については、いろいろ考えていきたいとは思っています。

以上です。

○藤原義春委員長 仲島委員。

○仲島雄大副委員長 本来警備員の配置の目的というのが安全の確保という部分であれば、来庁の方々の安全を守るというのも1つの内容だと思いますので、現状を把握しているのであれば、1時間だけかもしれませんけれども、ピンポイントで1時間の間に来られる方の安全も確保するのは町側の責任だと思いますので、その配置の内容に関しては、もう一度改めて考えていただくようお願いいたします。

以上です。

○藤原義春委員長 ほかに質疑はありませんか。

五味委員。

○五味雅美委員 今の警備の件で再度聞きたいんですが、当初予算で80万、警備委託料が計上されているんですが、これ3か月分ということで、それに比べて、9か月分で350万というのが、金額が膨らんでいるかと思うんですが、これはどういった内容なんでしょうか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 当初の80万円につきましては、6月いっぱいというか、きっちりというか、一旦、いつまで警備を続けていくかという部分につきましては、検討しながらやっていたものなので、それ以降につきましては、今回7月から3月の分につきましては、厳密に日数等計算した上で、単価掛けて要求させていただいた部分でございます。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 ですから、3か月で80万円という、仮に残り9か月であれば280万円、単

純な計算でそういう数字になるんですが、それが約70万円ぐらい膨らんでいますよね。それを伺ったんですが。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 当初予算の部分につきまして、警備の様子というか、現状の運用状態はいろいろ検討しながら進めていきたいという部分もございましたので、例えば、厳密に3か月分という意図で予算要求したものではなくて、そういった部分の中で、ちょっと単純に計算が合わないような形にはなってしまいます。

以上です。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 分かりました。そうすると、当初の80万円というのは、あくまでも予測で計上したという、ざっくりとということだったと思います。

今、仲島委員のほうからも質問が出たんですけれども、1人の方でやっているわけですね、1日通しで。これから夏場は大変だと思うんですよ。そういう休憩だとか、そういったものがどうなっているのか、働いている方の、例えば対策だとか、そういったものは施工側に責任があるということが、昨年来ですか、ちゃんとやりなさいよという形になっていると思うんですけれども、その辺のことについては、どのようにお考えなのか。

○藤原義春委員長 DX推進・新庁舎整備室長。

○瀬口悦史DX推進・新庁舎整備室長 警備の方、これから暑くなる部分でありますので、現状、対策としましては、日よけのパラソルを設置できるような形で今、土台が置いてあって、風の強い日なんかはなかなか難しいんですけれども、日差しが強い日なんかはパラソルを出していただいたりとか、あと、椅子を置いてあって、お客様が来るときは当然立ってなんですけれども、それ以外の、そのところにお客様や車等がないときは座っていただいた形で、適宜休憩というか、そういった部分も取りながら進めてくださいということで、今現状は進めております。

これから暑い夏来ますので、またどういうふうに警備員さんの職場環境とか健康状態等も気になる部分がございますので、そういった部分は、私どももしっかり協議しながら、これから進めていきたいと思います。

○藤原義春委員長 五味委員。

○五味雅美委員 暑さ対策として、工事の現場のほうであれば、プレハブの休憩室なり何なりを利用するというのもできるんでしょうけれども、1人であそこを維持しなければならな

となると、なかなか難しいと思うんで、そういう対策を取らなければいけないということになっていますから、検討していただきたいと思います。

以上です。

○藤原義春委員長 ほかに質問はありませんか。

〔発言する人なし〕

○藤原義春委員長 質疑がありませんので、質疑を終わります。

続いて、討論を行います。

第49号議案のうち所管事項に対する反対意見の発言を許します。

〔発言する人なし〕

○藤原義春委員長 次に、賛成意見の発言を許します。

〔発言する人なし〕

○藤原義春委員長 発言がありませんので、討論を終わります。

これより採決を行います。

第49号議案 令和8年度伊奈町一般会計補正予算（第2号）のうち所管事項について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○藤原義春委員長 起立全員であります。

よって、第49号議案のうち所管事項について、原案のとおり可決すべきものと決定しました。

以上で、総務建設産業常任委員会に付託された議案の審査は全て終了しました。

ここで、執行部の退席をお願いします。

○藤原義春委員長 暫時休憩します。

休憩 午前 9時51分

再開 午前 9時52分

○藤原義春委員長 休憩を解いて会議を開きます。

次に、協議事項のその他に移ります。

所管事務調査について、議会事務局長よりお願いします。

○森田範仁事務局長 今、総務建設産業常任委員会の視察先一覧ということで、平成21年度から前年度までのものをお送りさせていただきました。

また、この6月議会で、今後の所管事務調査のテーマ、場所、日時をご決定いただきたいと思っているところでございます。

次に、日程表、予定表、こちらをお送りさせていただきました。こちらが行事予定表ということで、10月と11月の2か月分ということでご案内させていただいたところでございますが、前年度の例で申し上げますと、総務のほうは10月のたしか1日、2日でしたか、所管事務調査で視察先の団体にご案内したところ、まだ議会中なんですといった声も幾つかございましたので、できますれば、10月中旬以降ご検討いただければと事務局としては思っているところでございます。

以上です。

○藤原義春委員長 ありがとうございます。

スケジュールのほうで、このカレンダーから見ていくと、中旬ですと10月13日から16日とか、あとは19日から21日とかが予定が入っていない期間になりますが、このあたりはどこか都合の悪いときとかいろいろあるかと思いますが、ここはやめてくれということがあったら、10月の中旬、下旬の。

○武藤倫雄委員 曜日とかは不文律はないんですって。

○藤原義春委員長 平日であれば大丈夫ということで。

○武藤倫雄委員 総務が先にか、そういう不文律はあるんですか。

○森田範仁事務局長 特にないです。

○藤原義春委員長 10月の例えば13日、14日とか、15日、16日とか、このあたりでどこか日程の合いそうな先で、第一候補ということでよろしいですか。

○武藤倫雄委員 連休明けなんですよ、13日はね。

○藤原義春委員長 はい。12日がスポーツの日で祝日になっているんですね。

特にここはやめてくれということが委員の方があれば、考慮に入れますが。

○武藤倫雄委員 言うだけ言っていいなら、13日は避けてほしいです。

○藤原義春委員長 暫時休憩します。

休憩 午前 9時55分

再開 午前10時06分

○藤原義春委員長 休憩を解いて会議を再開します。

今、暫時休憩中に出了たいろいろな意見の中から、デマンド交通の事例で、例えば失敗した点も含めて、幸手市とかあるということなので、ここを優先的に当たってみる。2番目には、都市公園とかの指定管理者制度について、優先して当たってみると。あとは、残りの3つは補欠みたいな感じで一応入れておくということで決めたいと思います。

それは、事務局と正副の委員長に任せていただければと思います。

日程のほうは、もう一度言いますと、10月14から16日が第一志望、10月19から21日が第二志望というふうな形でやりたいと思いますので、よろしくお願いします。

ほかに、委員の皆さんから何かございますか。

〔発言する人なし〕

○藤原義春委員長 それでは、閉会の前に、仲島副委員長より挨拶をお願いします。

○仲島雄大副委員長 慎重審議ありがとうございました。

○藤原義春委員長 これをもって閉会とします。お疲れさまでした。

閉会 午前10時07分